ムルシア大学
University of Murcia

●学部学生 31,000人　●大学院生 3,300人　●教職員 2,500人　●留学生 300人
ホームページ　http://www.um.es/
交流協定締結年月日：2010年12月9日　　主管学部：教育学部

旧市内中心部にある大聖堂の昼と夜

大通りのイルミネーション

国際交流の特色

ムルシア大学は1915年に創設されたスペインで10番目に古い大学で、全学生数3万を超える伝統校である。教育学科、法学科、経済および経営学科、医学科、産業工学科のほかに、生物学科、化学科、獣医学科など24学科と、5つの付属施設、17の図書館および関連施設がある。キャンパスは市中心部にあるLa Mercedキャンパスが最も古く、教育学科や化学科のあるEspinardoキャンパスはそこから北に5kmほど離れたところにある。Espinardoキャンパスまでは路面電車が通っており、利便性が向上した。ムルシア大学ではスポーツも盛んであり、Espinardoキャンパスにフットボール、ラグビー競技場、体育館、テニス、スカッシュコート、屋内プールなど、多くの施設がある。

教員からの声

ムルシア大学のあるムルシア（自治）州はスペインの南東部、アンダルシア州，カスティーリャ・ラ・マンチャ州，バレンシア州に挟まれた所に位置し、地中海に面しています。州都ムルシア市は人口約44万人でスペイン第7位、衛星都市を含めたムルシア都市圏は69万人で、都市圏としてはスペイン第12位です。歴史も古く、ムルシア州2番目の規模の町であるカルタヘナの町は、カルタゴ人が海岸に貿易拠点を築き、ローマ人によって「カルタゴ・ノヴァ」と呼ばれるようになったことに由来しています。ここは、ローマ帝国時代、カルタゴの将軍ハンニバルが治めていた港町で、第2次ポエニ戦役の舞台でした。ムルシア州は地中海性気候で、温暖な冬、暑い夏が特徴です（年間平均気温は18℃）。年間降水量は300mmから350mmとわずかで、年間の晴天日は120日から150日もあります。温暖な気候を生かしレモンなどの果実栽培や生花などの栽培が盛んです。ムルシア大学は、研究水準も非常に高く、日本の大学との交流を強く希望しており、毎年、留学希望の学生もいますが、まだ、実現はしていません。両大学間においてさらなる活発な交流が期待されています。

教育学部教授　高木　由美子

La Merced キャンパス中庭と入り口

ムルシア大学総長室にて

Espinardo キャンパス